

第3号

2017(平成29)年10月1日

発行：荒神地区社会福祉協議会

編集：荒神地区社会福祉協議会

「荒神の絆」編集部

荒神地区自主防災会連合会「活動推進大会」の報告

自主防災組織とは、地域住民が協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的に結成する組織です。

昨年10月に初めて荒神地区の防災フェアを実施し、災害時に荒神町小学校に避難していただく訓練を行いました。今年は、生活避難場所運営マニュアルに沿った組織、役割分担を立ち上げることができました。

それに基づき、荒神地区自主防災会連合会の発足連絡会として、6月18日(日曜日)13時より「活動推進大会」を荒神集会所にて開催しました。

当日は、南区役所、南消防署、荒神保育園の来客5名、荒神地区住民の方63名、合計68名の方が出席されました。

組織として、運営本部役員25名、班員66名の発表。また本年度の事業計画の発表などがありました。

また、南区役所から「防災まちづくり事業」についての話、南消防署からは「自主防災会の普段の活動と災害時の活動」についての話と、DVDの上映がありました。

大会の中で、今年10月15日(日曜日)に「荒神地区防災フェア」を開催することを決定しました。その節には、多くの住民の皆さまに参加していただくようお願いいたします。

荒神地区自主防災会連合会 会長 土居 徹 吉



荒神町小学校35代校長の楽しみ



荒神町小学校の校長室には、歴代の先輩校長の御影が飾られている。この5年間、144年間の歴史と伝統の重みを感じ続けている。本校がやがて迎える開校150周年に自分はいないが、遠くからまるで故郷のように本校を懐かしむ姿を思い描いている。それは卒業生の気持ちと同じに違いない。私自身は北陸は福井の出で高校まで過ごした。片田舎でお城の前にある小さな町中の中学校だったが、帰郷するたびに学校周辺を走って散策する。

毎年夏の時期になると、荒神町小学校を卒業され、今は異郷の地で暮されるOBが訪ねてこられ、当時のお話を聞かせていただくことがよくある。私にとって荒神町は第二の故郷という感覚なので、来校者の諸先輩方への親近感は格段に高くなって迎え入れる。

思えばこの8年間、とりわけ荒神地区社会福祉協議会の土居会長様をはじめ、多くの会員様や町内会、各団体の役員の皆様には随分お世話になっている。荒神町には感謝の足跡しか残らない。

東日本大震災の関連では、地域の方々にも励ましや応援のお便りを書いていただくなど、やはり荒神町は愛の町だと実感した。また、毎年赤い羽根共同募金のお手伝いをさせていただいている小学生には、長年培われている荒神町の同朋の精神がきっちりと受け継がれているだろう。将来必ず、この子どもたちが荒神町やその先にある日本と世界を率先して支える若者に育ってくれれば、今から首を長くして待っている。

荒神町小学校 校長 友田 圭一

高齢者いきいき活動ポイント事業開始

広島市は、9月1日より高齢者の社会参加を応援するため、「高齢者いきいき活動ポイント事業」を始めました。

高齢者が地域のボランティア活動や健康づくり・介護予防活動に参加して、ポイント手帳にスタンプを集めると、1ポイント100円に換算して奨励金が支給されます。ポイント手帳は8月下旬までに送付されています。

いくつになっても、自分の住み慣れた地域で、元気でいきいきと暮らし続けたいというのは、みんなが持つ願いです。

そのためには介護予防や健康増進のため、健康診査を受けたり、積極的に体操や地域の「サロン」に通ったりすることが大切です。地域活動やボランティア活動などでやりがいを持って活躍することも、いきいき輝ける秘訣です。また、そのような地域を作ることは、いざというときでも安心して暮らし続けられることにもつながります。

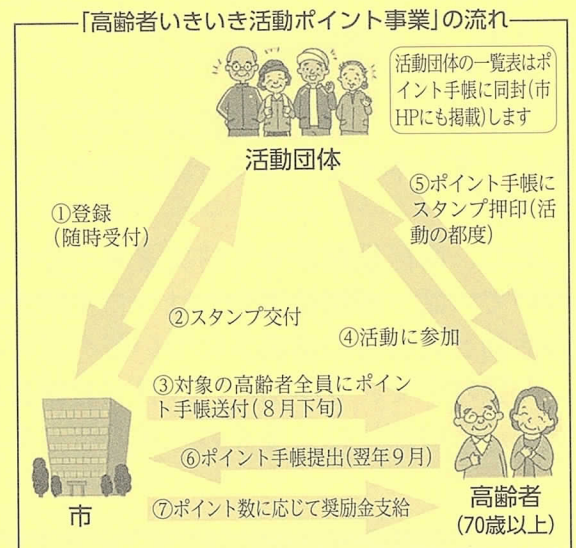
【対象】 9月1日現在、広島市内に住所がある70歳以上の人です。

【ポイント付与の対象となる活動／ポイント数】

- ① 地域を支え手になるボランティア活動（介護予防・日常生活支援総合事業の住民主体型支援サービスでのボランティア、友愛活動、町内清掃活動など）／4ポイントまたは2ポイント
- ② 健康診査など受診（特定健診、がん検診、節目年齢歯科検診など）／2ポイント
- ③ 自らの健康づくり、介護予防に取り組む活動（介護予防教室、ふれあい・いきいきサロン、グランドゴルフへの参加など）／1ポイント

【ポイント付与期間】

毎年9月1日から翌年8月31日まで



7月15日付広報誌「ひろしま市民と市政」より

荒神地区各団体の行事レポート

●荒神地区町別対抗卓球大会

6月18日に「平成29年度、荒神地区町別対抗卓球大会」を開催いたしました。

卓球大会は、例年6月の第3日曜日に行われ荒神体協の恒例行事となっています。

今年度は、松原町、西荒神町、東荒神町、西蟹屋1・2丁目、西蟹屋3丁目、西蟹屋4丁目の6チームの参加でした。

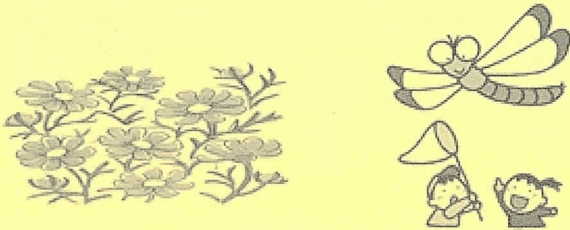
試合は、6チームを2グループに分けリーグ戦を行い、各グループ1チーム5人での個人戦で勝敗を争います。各グループ1位同士で決勝戦を行い、優勝チームが決まります。

今大会優勝は、西荒神町、準優勝は、西蟹屋1・2丁目でした。



卓球大会の参加者は、卓球未経験者も多く、大会もほがらかに行われています。卓球そのもの老若男女を問わず、どなたにでも出来るスポーツだと思います。興味のある方は、各町の体育委員を通じて来年度以降の参加をお待ちしています。

荒神町学区体育協会 瀬田直己



●荒神地区大運動会

5月14日(日)荒神町小学校で、第14回荒神地区大運動会が開催されました。

今年は天候にも恵まれ、多くの来賓の方々をお迎えして花を添えていただき、各年代に対応した競技で、地域の皆さんには楽しんでいただけたと思います。

去年は雨のため中止となり、2年ぶりの運動会開催でしたが、広島駅前B・Cブロックの完成により、今年は参加者が増えたようでした。そんな中、毎年恒例の町別対抗リレーでは、小学生から一般までの選抜された男女が、どの町内も優勝目指して大変盛り上がり、西蟹屋4丁目の優勝で幕を閉じました。



運動会を開催するにあたり、総務委員・女性会・体協・実行委員の方々にはご協力いただき感謝申し上げます。

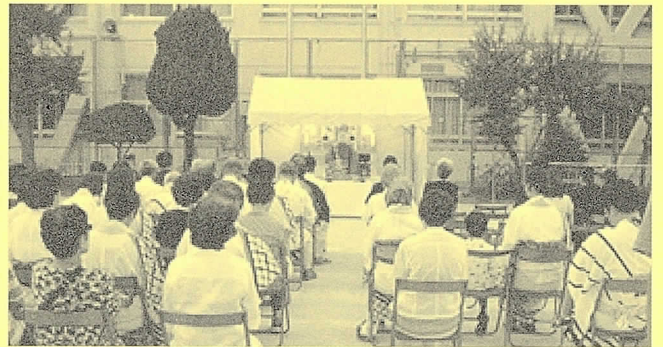
これからも地域の皆さんの親睦と健康増進の一助となるよう、役員の方々と協力し継続していきたいと思ひます。

荒神町学区体育協会 会長 河野 誠

●荒神地区ふれあい盆踊り大会

8月5日(土)、「荒神地区ふれあい盆踊り大会」が開催されました。各町から選ばれた実行委員の皆さまのおかげで、何とか無事終了しましたことを心から感謝しお礼申し上げます。

まず、地区内13名の方の盃蘭盆会^{うらぼんえ}、初盆供養を行い、続いて「ふれあい盆踊り大会」を開催しました。



女性会の先導のもと、約150名の皆さんが踊りの輪に参加し、盆踊りを楽しみました。

子ども会の保護者の皆さんが屋台を出し、飲み物や焼き鳥、かき氷、焼きそば、ポテトなどを販売しました。

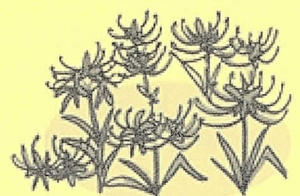


今年も参加者に参加券を配り、皆さんに喜んでいただけたと思います。

盆踊りの前半終了後には、休憩中に地区消防団による花火の打ち上げがあり、皆さん楽しんでおられました。

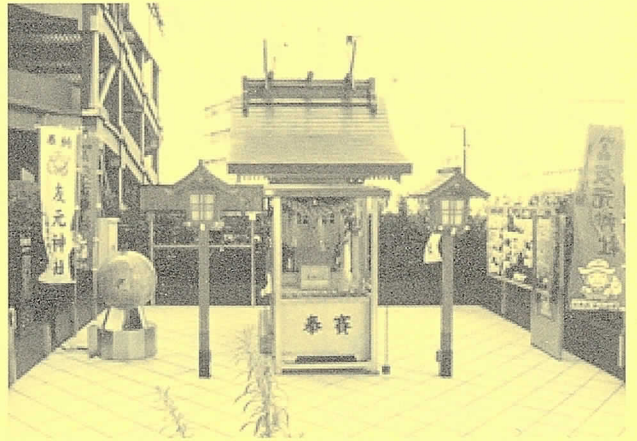
後半が終了するころ雨に見舞われ、早めに終わりましたが、ご協力いただきました全ての皆さまに心からお礼申し上げます。

荒神地区青少年健全育成連絡協議会会長 庄子佳良



友元大明神社のご案内

この神社は、慶安元年（1648 年）東区二葉の里にあります「東照宮」を造営される時に、ここ松原町の猿猴川河岸に建築資材の陸揚げや加工などの場所を設けられ、それらや神社造営の安全祈願の神社として祀られたことに由来しております。御神体は「伊邪那岐・伊邪那美」の 2 柱の大神をはじめ、「いざなぎ・いざなみ」の 2 柱の大神をはじめ、「おおくにぬしのかみ」「なきさわめかみ」「さしくにわかひめのみこと」「ことしろぬしのかみ」の 4 柱の神と、この里を見守ってくださる御神体に「とももとあきらこう」の義弟「友元明公」をお迎えしお祀りしています。



平成 15 年 11 月 22 日松原町に選座され、幸運で強運な神様としてご丁重に祀ってきました。しかし、Cブロック再開発事業により神社の移転を余儀なくされ、御神体を東照宮に仮安置してお祀りしていました。

この度、Cブロック再開発事業が竣工し「エキシティ・ヒロシマ」として立派なビルとなり、マツダズームズームスタジアムへ向かう歩行者通路（2階）の中ほどに、念願の「友元大明神社」が造営され、御選座されました。

崇高な御神体は、幸運・強運・商売繁盛・家内安全など御利益があると伝えられています。また、神社に並んで「昇鯉岩」もあり、一度はご参拝されて見てはいかがでしょうか。



昇鯉岩 - 勝利の願い成就 -

このモニュメントはエキシティ・ヒロシマの開業を記念して寄贈され、昇る鯉の岩と書いて「しょうりがん」と名付けられました。「勝利の願い」が込められた昇鯉岩に、野球観戦の折には是非お立ち寄り頂き、一緒に勝利を願ってください。様々な色に輝く鯉の岩に願いを込めて触って頂くことによって、その願いは成就されるでしょう。

友元大明神世話人会 代表 中村 興夫

荒神地区民生委員児童委員協議会担当地区者名

委員名	担当地区名
1. 民生委員児童委員	
南 健二	大須賀町 16 番～ 20 番
上 野 実	大須賀町 1 番～ 15 番
杵 築 文 隆	猿猴橋町
折 田 南 子	荒神町 4 番～ 5 番, 西荒神町
太 田 厚 江	荒神町 1 番～ 3 番, 東荒神町
岩 下 義 久	西蟹屋 1 丁目, 2 丁目 7 番～ 9 番
荒 木 信 夫	西蟹屋 2 丁目 1 番～ 6 番
橋 本 和 子	西蟹屋 3 丁目
山 本 隆 夫	西蟹屋 4 丁目
2. 主任児童委員	
出 合 容 子	荒神地区全域
辻 京 子	荒神地区全域
3. 民生委員協力員	
柿 原 勝 人	大須賀町 16 番～ 20 番
鳥 居 原 昭 美	西蟹屋 3 丁目

*松原町は現在欠員となっています。

荒神地区 10 月から 3 月までの行事予定

10 月

各町内会秋祭り



12 月

消防団餅つき大会



11 月

荒神胡祭り



各町内会亥の子祭り



1 月

とんど祭り



体協ボーリング大会

3 月

子ども育成協
子どもお別れ会